

ノースカロライナ TEACCH プログラム視察研修 2020

専門領域に精通した通訳者が日本より同行



専門家先生達による集中講義



TEACCH を活用した支援組織 GHA



GHA のファーム見学

研修期間: 2020年 8月9日(日) ~ 8月17日(月) 7泊9日 →帰国日が1日早まりました!
※現地諸事情により今後に変更になる場合がございます。

訪問都市: アメリカ/シャーロット、アルバマール、チャペルヒル

募集人員: 20名様 (最少人員 15名様予定)

旅行代金: 2020年 3月下旬 ~ 4月上旬発表予定

※上記の旅行代金とは別途TEACCHセンター研修費が必要となります。

※国内空港使用料、観光税、現地空港税、燃油サーチャージ、航空保険料が別途必要です。

募集締切: 2020年 5月下旬 ~ 6月上旬締切予定

同行解説: 早稲田大学教授 日本自閉症スペクトラム学会理事

梅永 雄二 先生

TEACCH研修プログラムとは?

臨床的に最も成功している自閉症児(者)の為のプログラムとして、今や世界各国で取り込まれ、広く認知されているTEACCHプログラムを発祥の地である本場ノースカロライナ州のTEACCHセンターで受講していただきます。研修先のノースカロライナ大学は自閉症に関してアメリカ二大研究センターに指定されており有意義で実践的なプログラムを提供していただけます。

プログラム開始当初は、日本でTEACCHを広められたパイオニアの佐々木正美先生に企画協力および同行解説をお願いしておりましたが、現在は、就労支援の第一人者としてご活躍されている、梅永雄二先生に務めていただいております。20年以上にも渡って、多くの支援担当者や療育関係者の方々にご参加いただいている研修プログラムです。



梅永先生と研修参加者

[過去参加者の声]

- TEACCH の基本的な理念から最新の動向まで広く比較研修出来る内容で満足した。 <女性 大学教員>
- 企業内で働く自閉症の方々の姿が見られて、インタビューも出来て良かった。 <女性 施設職員>
- T-STEP を学ぶことが出来た。志やスキルが高いメンバーとの交流が深まった。 <女性 元施設員>
- 療育、就労、生活支援など幅広いジャンルを網羅出来て知見を拓けるきっかけになった。 <女性 就労職員>
- 研修内容を深く理解し、専門知識がある通訳者が丁寧に対応してくれて最高だった。 <女性 元教職員>
- ASD 支援の実際を見ることが出来た。日本で同じように支援している方々と議論出来た。 <男性 学校教員>

今年も TEACCH 研修/セミナー連動!

第185回国治研セミナー 「TEACCH ～幼児期から青年期までのトータルサポート～」

日時 2020年5月24日(日) <受付>9:30-<講義>09:50-16:50 会場 CIVI研修センター日本橋 (JR神田駅徒歩3分)

講師 梅永雄二先生 幸田栄先生 坂井聡先生 佐々木敏幸先生 ※セミナー詳細は弊社HPでもご確認いただけます。

研修企画: 一般社団法人 国際教育 受託販売: 株式会社リバティ・インターナショナル

旅行実施: 株式会社トラベルプラン 観光庁長官登録旅行業第 566 号 (一社)日本旅行業協会正会員

お問い合わせ パンフレットやプログラム希望は下記に必要事項を明記の上、Fax か郵送でご送付ください。▼12月よりオフィスを移転しました▼
株式会社リバティ・インターナショナル(一般社団法人 国際教育) ツアコード: 1729 担当: 縄手/金子
Tel: 042-641-5901 Fax: 042-641-5902 Email: info@iiet.co.jp Web: <http://www.iiet.co.jp>

日数	月日	都市	時間帯	内容
1	8月09日 (日)	東京(羽田) シャーロット	14:00 予定 夜	国際出発フロア指定場所で参加者集合、搭乗手続、ミーティング 日本出発、途中都市でアメリカ入国、乗継便でシャーロットへ シャーロット空港到着、荷物引き取り、セキュリティチェック 専用車でシャーロット市内ホテルへ移動しチェックイン [シャーロット泊]
2	8月10日 (月)	シャーロット	終日	シャーロット TEACCH センターにて研修 -TEACCH 基本概要および最新事情、TEACCH とは何か? -自閉症スペクトラム障害における学習スタイル -TEACCH 構造化など予定 [シャーロット泊]
3	8月11日 (火)	シャーロット アルバマール チャペルヒル	早朝 午前 夜	チェックアウト後に専用車でアルバマールへ移動 アルバマール GHA Autism Supports を視察 (援助付きアパート、ファーム、作業所、就労現場などを見学) 終了後、専用車でチャペルヒル市内ホテルへ移動し、チェックイン [チャペルヒル泊]
4	8月12日 (水)	チャペルヒル	終日	チャペルヒル TEACCH センターにて研修 -PEPⅢ 解説とデモンストレーション、アセスメントツール -TTAP 解説とデモンストレーション、アセスメントツールなど予定 [チャペルヒル泊]
5	8月13日 (木)	チャペルヒル	終日	チャペルヒル TEACCH センターにて研修 -T-STEP デモンストレーションまたは T-STEP 実践現場の見学 -ICT コミュニケーションまたは CSESA 高校および卒業後支援研究 -自閉症スペクトラム障害における不安解消など予定 [チャペルヒル泊]
6	8月14日 (金)	チャペルヒル	午前 午後 夕方	就労支援および社会福祉医療制度について講義 地元の関連企業および就労支援施設を視察 (2グループに分かれ、就労先企業や職業リハビリ施設などを見学) TEACCH 研修修了式およびセレブレーションディナー [チャペルヒル泊]
7	8月15日 (土)	チャペルヒル	午前 午後	梅永雄二先生による TEACCH 研修振り返り復習レクチャー 専用車出発、チャペルヒル市内散策、ショッピングなど自由行動 [チャペルヒル泊]
8	8月16日 (日)	チャペルヒル ローリーダーラム	早朝 朝	チェックアウト後に専用車でローリーダーラム空港へ移動 ローリーダーラム空港出発、途中都市で乗継、一路へ帰国の途へ [機内泊]
9	8月17日 (月)	東京(羽田)	午後	日本到着、一旦ロビーで集合後に解散

航空会社: アメリカン航空(AA)、デルタ航空(DL)、日本航空(JL)など ※往復とも乗継便利用

宿泊ホテル: <シャーロット>ダブルツリーバイヒルトンなど <チャペルヒル>ハンプトンインアンドスイーツなど

◇◇◇上記内容およびスケジュールは視察先や航空会社などの事情により、今後変更になる場合がございます◇◇◇

問い合わせ 研修パンフレットやセミナープログラム送付希望の方は、下記に必要な事項を明記の上、Faxか郵送でご送付くださいませ。

株式会社リバティ・インターナショナル(一般社団法人 国際教育) 〒192-0916 東京都八王子市みなみ野 1-7-1 第3学生会館2F
Tel: 042-641-5901 Fax: 03-641-5902 Email: info@iiet.co.jp Web: <http://www.iiet.co.jp>

----- キリトリ線 -----

ご希望の方に○を⇒ノースカロライナ TEACCH 研修 2020 パンフレット/第185回国治研 TEACCH セミナープログラム

フリガナ 名前	男 ・ 女	所属先名称と職業
フリガナ <送付先> 自宅・勤務先 住所 〒		
Tel 番号 () -		Fax 番号 () -
E mail アドレス @		

ノースカロライナ TEACCH 研修および TEACCH セミナーをお知りになったのは?

紹介(様より) DM 専門誌 HP 講演会/学会 リピーター その他()